

外国語科 学習指導案

学校名 三次市立甲奴小学校
指導者 HRT 石川 祐子
JTE 吉村 直紀
ALT Kelechi Amadi

- 1 日時 令和3年 6月3日(木) 第5校時
- 2 学年 第6学年 6名
- 3 単元名 Welcome to Japan 日本のことを紹介しよう。(Junior sunshine 6 Lesson 4)
- 4 単元について

○児童観 本学級の児童は、学習課題をつかむと、解決に向けて一生懸命取り組むことができ、自分の考えを積極的に発言しようとする姿がみられる。What time do you get up? の単元では、自分の週末の日課を紹介するという単元ゴールに向けて、動作を表す様々な表現について、積極的に質問して、それらの表現を自ら活用して日課を紹介することができた。

また、5年時に英語検定に挑戦するなど外国語科に対する意欲も高い。本学級にはネイティブの児童が在籍しており、その児童の影響もあり、ネイティブの発音を意識して、課題解決に向け積極的な活動ができている。

5月に実施した外国語科に関するアンケート結果は、次のとおりであった。

質問項目	人数
外国語科の授業に進んで参加しています。	6/6
英語を使って、コミュニケーションをしようとしています。	6/6
相手が英語でゆっくりはっきりと話していれば、どのイラストや写真のことを話しているか分かります。	6/6
相手が英語でゆっくりはっきりと話していれば、だいたいの内容が分かります。	6/6
英語で文を書くことは好きですか。	6/6

以上の結果から、全体的に肯定的評価をしていることが分かった。「話すこと」「聞くこと」に対して、意欲的に取り組むことができている。また、What time do you get up? の単元では、カードに書いてあるアルファベットを写しながらいくつもの文を書くことができた。「書くこと」にも意欲的に取り組むことができている。

これらのことから本単元を通して、相手を意識した発表をすることで「話すこと」(発表)を、さらなるレベルアップを図ることができると思われる。

○単元観 本単元では、日本の食べ物や自然、行事、名称などについて紹介する内容になっている。5年生時に、甲奴の町を紹介することにより、町を見つめ直したり新たな発見をしたりする学習をしてきている。今回は日本全国に範囲を広げ、日本のよさを再発見して自分の言葉で発信したいという願いをもたせることができる単元構成となっている。

また、総合的な学習の時間とも関連させて、アメリカス市へビデオレターと紹介カードを送り日本のことを紹介するという単元ゴールを設定することで、児童の意欲を喚起させ

ることもできる。日本のことを伝えるために必要な表現の定着を図るとともに、他者へ配慮したやり取りについての思考も高められる単元となっている。

○指導観 指導にあたっては、まず HRT, JTE, ALT のやり取りを聞き、単元のゴールをつかむことができるようにする。その上で、単元ゴールを達成するにはどのような学習をすればよいか児童と共に学習計画を考え、指導にあたっていく。第2次以降は、日本を紹介するために必要な、日本の食べ物、自然、行事、名所の言い方や紹介の仕方をミッシングゲームやチャンツを通して知ることができるようにしていく。紹介の仕方を理解させた上で紹介カードを書かせる。その際、児童が紹介したい日本の事柄を様々な表現で書くことができるように Small Talk の時間を多く設けて、多くの表現を知り紹介カードを書くことができるようにしていく。第6次では、それらの表現をどの順番で話せば相手に分かりやすく伝わるかを考えさせる。

また、英語の文字に慣れるために、教科書 P86 の Jingle2 を歌いながら、単語のはじめの音を注意深く聞き、p と b, k と g, s と z, f と v のように、無声音か有声音の違いで発音の仕組みが似ている単語のはじめの音（先頭音）を聞き分けられるようにしたい。聞き分けながら、正しいアルファベットの小文字と適合させることで、先頭音に対する理解が深まっていくと考えられる。そして、意欲をもたせるために、単語のはじめの音を用いた単語ゲームを取り入れるなどして、楽しみながら単語の中の文字がもつ音の仕組みに慣れていくことができるようにする。

5 単元目標

○日本のことを紹介する言い方を理解することができる。また、単語のはじめの音とその文字を理解することができる。

【知識・技能】

○日本のことを紹介することができる。

【思考力・判断力・表現力】

○他者に配慮しながら、友達と協力して日本のことを紹介しようとする。

【学びに向かう力、人間性】

6 新学習指導要領における領域別目標

聞くこと	ウ 日本各地の名所や自然、行事、食べ物について紹介を聞いて、理解することができる。
読むこと	ア 単語のはじめの音を注意して聞き、小文字を正しく選び取ることができる。
話すこと (発表)	イ 日本のことを紹介することができる。
書くこと	ア 例を参考にしながら、日本のことを紹介するカードに必要な単語を書き写すことができる。

7 単元ゴール

コミュニケーションの目的・場面・状況	アメリカス市へ紹介カードとビデオレターを送る。
目指す発話例	<p>Welcome to Japan.</p> <p>We have Udon. Udon is famous in Kagawa.</p> <p>You can eat it in Kagawa.</p> <p>It's great and delicious.</p> <p>Please try it.</p> <p>Thank you.</p>

8 言語材料（下線は新出表現・語彙）

主な表現	主な語彙
<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>Welcome to</u>～. ・ <u>We have</u> ～. ・ <u>It's</u>～. ・ <u>Please</u>～. ・ It's famous for～. 	<p>食べ物(food,Japanese sweets,sashimi,tempura,udon, natto, sushi)</p> <p>観光名所 (place,peace park,gassho style house,castle,temple, shrine)</p> <p>行事 (place,peace park,gassho style house,castle,temple, shrine)</p> <p>自然 (nature,mountain,snow,island,hot spring,garden beach)</p>

9 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<p><知識> 日本各地の名所や自然, 行事, 食べ物を表す語句や Welcome to～. We have ～. It's～. などの表現について理解している。</p>	<p>日本のことをより理解するために, 各地の名所や自然, 行事, 食べ物などについて話されているのを聞いて, 概要を捉えている。</p>	<p>日本のことをより理解するために, 各地の名所や自然, 行事, 食べ物などについて, 簡単な語句や基本的な表現を用いた話などを聞こうとしている。</p>

読むこと	<p><知識> 単語の音とそれが示す小文字について理解している。</p> <p><技能> 身近な単語を識別したり, そのはじめの音を発音したりする技能を身に付けている。</p>	/	<p>身近な単語について, 示されている文字を手がかりに, はじめの音を声に出して読もうとしている。</p>
話すこと(発表)	<p><知識> Welcome to～. や We have ～in～. などの表現について理解している。</p> <p><技能> 日本について, Welcome to～. や We have ～in～. などの表現を用いて, 紹介したい各地の名所や自然, 行事, 食べ物などを話す技能を身に付けている</p>	<p>日本のことを紹介するために, 各地の名所や自然, 行事, 食べ物などについて, 簡単な語句や基本的な表現を用いて話している。</p>	<p>日本のことを紹介するために, 各地の名所や自然, 行事, 食べ物などについて, 簡単な語句や基本的な表現を用いて話そうとしている。</p>
書くこと	<p><知識> Welcome to～. や We have ～in～. などの表現について理解している。</p> <p><技能> 日本各所の名所や自然, 行事, 食べ物などについて, 例を参考にしながら紹介カードを書き写す技能を身に付けている。</p>	<p>日本のことを紹介するカードを作るために, 例を参考にしながら, 各地の名所や自然, 行事, 食べ物などについて書かれた簡単な語句や基本的な表現を書き写している。</p>	<p>日本のことを紹介するカードを作るため, 各地の名所や自然, 行事, 食べ物などについて書かれた簡単な語句や基本的な表現を書き写そうとしている。</p>

10 児童に付けたい資質・能力

コミュニケーション能力	課題を発見し解決する力	乗り越える力
<p>○アメリカス市の人に自分の伝えたい日本の食べ物, 自然, 行事, 名所を紹介することができる。</p>	<p>○アメリカス市の人に日本を紹介するために必要な事柄を考えて, 順序よく紹介することができる。</p>	<p>○アメリカス市の人に日本を紹介するカードを書いたり, 発表したりすることができる。</p>

1 1 単元指導計画

〈聞〉…聞く 〈読〉…読む 〈や〉…やりとり 〈発〉…発表 〈書〉…書く

時	各時間の目標 (◆) と主な活動 (○) 【 】 = 誌面にある活動, 資質・能力 〈 〉 〈コ〉 …コミュニケーション能力 〈課〉 …課題発見解決力 〈乗〉 …乗り越える力	評 価				表現例
		知 技	思 判 表	態 度	評 価 規 準	
1	<p>◆単元計画を立てることができる。</p> <p>【Jingle2】</p> <p>○T 1による日本の紹介を聞き, 単元目標と単元計画を立てる。 〈乗〉</p>			聞		<ul style="list-style-type: none"> • Welcome to～. • We have ～. • It's～. • Please～. • You can～.
2 本 時	<p>◆日本の食べ物, 自然, 行事, 名所の言い方を理解することができる。</p> <p>◆単語のはじめの音とその文字を理解することができる。</p> <p>【Jingle2】</p> <p>○P.86 単語を聞いて, はじめの音を表す文字に○をつける。</p> <p>○Teacher's Talk</p> <ul style="list-style-type: none"> • HRT, ALT, JTE のやり取りを聞き, 本時のめあてをつかむ。 <p>【 Let's Listen1 】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 教科書の4人の児童の英語を聞き, おおよその内容をつかむ。 <p>【Let's play 1】</p> <ul style="list-style-type: none"> • ミッシングゲームをする。 <p>【Let's Chant】</p> <p style="text-align: right;">〈乗〉</p>	聞		聞	<ul style="list-style-type: none"> • 日本の食べ物や自然, 行事, 各所の表現を理解しようとしている。 • 単語のはじめの音を聞いて, 小文字を正しく選ぶことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> • Welcome to～. • We have ～. • It's～. • Please～. • You can～.
3	<p>◆日本の食べ物, 自然, 行事, 名所の紹介の仕方を理解することができる。</p> <p>◆単語のはじめの音とその文字を理解することができる。</p> <p>【Jingle2】</p> <p>○P.87 単語を聞いて, はじめの音を表す文字に○をつける。</p> <p>○Small Talk</p> <ul style="list-style-type: none"> • ミッシングゲーム <p>【Let's Chant】 P19</p>	聞		聞	<ul style="list-style-type: none"> • 日本を紹介するための語彙や表現を聞いて理解することができる。 • 単語のはじめの音を聞いて, 小文字を正しく 	<ul style="list-style-type: none"> • Welcome to～. • We have ～. • It's～. • Please～. • You can～.

	<ul style="list-style-type: none"> ・チャンツをして、前時の復習をする。 <p>【Let's Listen 2】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本時のめあてをつかむ。 <p>【Let's play 3】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キーワードゲーム <p style="text-align: right;"><課><乗></p>				選ぶことができる。	
4	<p>◆日本の紹介の仕方を理解し、日本について紹介したいことを考えることができる。</p> <p>【Jingle2】</p> <p>○Small Talk</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キーワードゲーム <p>○Teacher's Talk</p> <ul style="list-style-type: none"> ・HRT, ALT, JTE のやり取りを聞き、本時のめあてをつかむ。 <p>【Let's Chant】 P.19</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チャンツをして、前時の復習をする。 <p>【Let's Listen 3】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書に出てくる4人の話を聞いて、分かったことを表に書く。 <p>【Let's play 4】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの発表したいことをもとに、発表内容を考える。 <p style="text-align: right;"><課><乗></p>	書		聞	<ul style="list-style-type: none"> ・日本各地を紹介する英語を聞いて理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・Welcome to～. ・We have ～. ・It's～. ・Please～. ・You can～.
5	<p>◆日本のことを紹介する紹介カードを作成する。</p> <p>【Jingle2】</p> <p>○Small Talk</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キーワードゲーム <p>○Teacher's Talk</p> <ul style="list-style-type: none"> ・HRT, ALT, JTE のやり取りを聞き、本時のめあてをつかむ。 <p>【Let's Chant】 P.19</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チャンツをして、前時の復習をする。 <p>○教科書 P.22 の見本を参考に、紹介カードを作成する。</p> <p style="text-align: right;"><課><乗></p>	書		聞書	<ul style="list-style-type: none"> ・日本のことを紹介する表現について書くことができる。 ・新たな表現を取り入れ、紹介カードをさらに工夫して作成しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・Welcome to～. ・We have ～. ・It's～. ・Please～. ・You can～.
6	<p>◆聞く人に配慮した発表練習をする。</p> <p>◆単語のはじめの音とその文字を理解することができる。</p> <p>【Jingle2】</p> <p>○単語を聞いて、はじめの音を表す文字に○</p>	聞	発	発	<ul style="list-style-type: none"> ・聞く人に配慮した発表練習をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・Welcome to～. ・We have ～. ・It's～. ・Please～. ・You can～.

	<p>をつける。</p> <p>○Small Talk 【 Let's Chant 】 P.19</p> <p>○完成した紹介カードを使って，発表練習をする。</p> <p>○相手により上手に伝えるためには，どうしたらよいか，ペアで話し合う。</p> <p style="text-align: right;"><コ> <課><乗></p>				<p>・単語のはじめの音を聞いて，小文字を正しく選ぶことができる。</p>	
7	<p>◆聞く人に配慮した発表をする。</p> <p>◆単語のはじめの音とその文字を理解することができる。</p> <p>【Jingle2】</p> <p>○単語を聞いて，はじめの音を表す文字に○をつける。</p> <p>○Small Talk 【 Let's Chant 】 P.19 【 Let's Try 】 P.23</p> <p>・日本のことを紹介する発表を行う。</p> <p style="text-align: right;"><コ> <課><乗></p>	聞	発	発	<p>・聞く人に配慮した発表をしようとする。</p> <p>・単語のはじめの音を聞いて，小文字を正しく選ぶことができる。</p>	<p>・Welcome to～.</p> <p>・We have ～.</p> <p>・It's～.</p> <p>・Please～.</p> <p>・You can～.</p>

1 2 本時の学習

(1) 本時の目標と授業の流れ

過程	児童の学習活動	指導者の支援			・指導上の留意点等 ◆評価
		T 1 (HRT)	T 2 (JTE)	T 3 (ALT)	
第2時	目標：日本の食べ物，自然，行事，名所の言い方を理解することができる。 単語のはじめの音とその文字を理解することができる。 本時でつけたい資質・能力：乗り越える力 準備物：デジタル教材，ワークシート，単語絵カード，振り返りシート，電子黒板				
導入	① 挨拶をする。 ・学習リーダーが前 に出て挨拶をする。 ② Jingle2 をする。 ③ P86 単語を聞いて，はじめの音を 表す文字を見つける。 ④ Teacher's talk を 聞く。	<input type="radio"/> 挨拶をする。 <input type="radio"/> Jingle2 <input type="radio"/> 単語のはじめの 音に注意しながら 聞こえてくる 単語を聞き，その 音が表している アルファベット の小文字はどち らか選んで○を つけるよう指示 する。 <input type="radio"/> Teacher's talk	<input type="radio"/> Greeting <input type="radio"/> Jingle2 <input type="radio"/> Teacher's talk	<input type="radio"/> Greeting <input type="radio"/> Jingle2 <input type="radio"/> Check Answer <input type="radio"/> Teacher's talk	◆単語のはじめの音を聞いて，小文字を正しく選ぶことができている。
展開	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>JTE: Hello.My name is Yoshimura . Welcome to Japan! We have many beautiful mountains. You can climb to the top of Mt.Fuji.</p> <p>HRT:Hello.My name is Ishikawa.Welcome to Japan. Where do you want to go? I want to go to Okinawa. You can see beautiful beach. It's fantastic.</p> </div>				

ま と め	⑤ 本時のめあて確認する。		○Read today's goal.	○Read today's goal.	
	日本の食べ物, 自然, 行事, 名所の言い方を知ろう。				
	⑥ 【 Let's Listen1 】 教科書の4人の児童の英語を聞き, おおよその内容をつかむ。		○Let's Listen1		
	⑦ 【Let's play 1】 ・ミッシングゲームをする。			○Let's play 1 ○Missing Game.	◆日本の食べ物や自然, 行事, 各所の表現を理解しようとしている。
	⑧Chant をする。	○最初はチャンツを聞くだけにし て, どんなことを 言っているか考 えさせて話し合 わせる。		○Chant	
	⑨ 振り返りを書き, 発表する。	○振り返りをする。	○Reflection	○Reflection	
	⑩ 挨拶をする。	○挨拶をする。	○Greeting	○Greeting	

(2) 本時の板書計画

Welcome to Japan

ゴール：アメリカス市に日本のことを伝えよう。

単元計画

④ 日本の食べ物，自然，行事，名所の言い方を知ろう。

日本の食べ物，自然，行事，名所のカード

(3) 本時のワークシート

Welcome to Japan.



スタート	Welcome to Japan.日本のことを紹介しよう。				
①	②	③	④	⑤	⑥

★ふりかえり★

きょうの外国語科の授業は楽しかったですか。	はい	まあまあ	いいえ
英語での食べ物、自然、行事、名所の表現は分かりましたか。	はい	まあまあ	いいえ
次の外国語科の授業が楽しみですか。	はい	まあまあ	いいえ
振り返りを書きましょう。			

① 英語のことや世界こと

- ○○のことを 英語では ~ということが分かった。
- 英語で~というのは、○○な時につかうということが分かった。
- 日本ではこうだけど、外国ではこうなんだと分かった。

① それ以外のこと

- (めあての達成) ○○ができるようになった。○○がまだうまく言えない。
ゴールに向けてここまでできた。
- (自分の成長) 前は~だったけど、今日は~できるようになった。
- (友だちのいいところ) ○○さんの意見のおかげで~だと分かった。
- (次にしたいこと) ここまでできたから、次はこうしてみたい。
これができなかったから、次はできるようになりたい。
この場面でこのえい語を使ってみたい。
- (疑問) こんなとき、どう言うのかな。
この言い方が分からなかったからもう一度聞きたい。